

# 2018 年度派遣留学帰国報告会

【日時・場所】 2018 年 8 月 2 日 13 時～16 時 基礎医学研究棟 1 階会議室 2 (生協購買横)

## 【予定表】

13:00-13:15 開会の辞

来賓挨拶 伊藤勝基先生 (名古屋大学参与、国際交流室 初代室長)

坂本純一先生 (東海中央病院 病院長、医療行政学 (ヤング・リーダーズ・プログラム) 元教授、国際交流委員会 元委員長)

濱嶋信之先生 (医療行政学 (ヤング・リーダーズ・プログラム) 教授、国際交流委員会 委員長)

## 13:15-13:55 アジア・オーストラリア編

13:15-13:25 香港中文大学 (近藤、篠田)

13:25-13:35 国立台湾大学 (北村)

13:35-13:45 アデレード大学 (丹生谷、森)

13:45-13:55 西オーストラリア大学 (内田)

## 13:55-14:45 ヨーロッパ編

13:55-14:05 ウイーン医科大学 (塩沢、高田)

14:05-14:15 フライブルグ大学 (伊藤、大道)

14:15-14:25 グダニスク医科系大学 (島村、宗宮)

14:25-14:35 ルンド大学 (福田、丸山)

14:35-14:45 質疑応答

14:45-14:55 休憩 (時間調整を含む)

## 14:55-15:45 アメリカ編

14:55-15:05 ダルハウジ大学 (福田)

15:05-15:15 チュレーン大学 (落合、寺島)

15:15-15:25 デューク大学 (尾崎)

15:25-15:35 ジョンズホプキンス大学 (岡本、渡邊)

15:35-15:45 質疑応答

15:45-15:50 閉会の辞 (粕谷英樹先生)

15:50-16:00 事務連絡、写真撮影

16:00- フリーディスカッション

(来賓紹介)

- 伊藤勝基先生（名古屋大学参与、国際交流室 元室長、医療行政学 ヤング・リーダーズ・プログラム 元教授）

伊藤勝基先生は、国際交流室（現国際連携室）の初代室長であり、本派遣留学プログラムを創設されました。多くの海外大学との協定締結に御尽力され、本プログラムの発展に多大な貢献をされました。その後、医療行政学（ヤング・リーダーズ・プログラム）の教授に就任されて発展途上国の行政官を教育・育成する傍ら、長年の間このプログラムの運営に深く関わられて多大な貢献をされました。現在、参与として本学にご在籍されており、本プログラム運営に多くのご助言をいただいております。



- 坂本純一先生（東海中央病院 病院長、医療行政学 ヤング・リーダーズ・プログラム 元教授）

名古屋大学医学部をご卒業後、愛知県がんセンター消化器外科 医長など多くのご経歴を経て、2001年より京都大学大学院 医学研究科疫学研究情報管理学 教授に就任されました。その後、2006年より名古屋大学大学院医学系研究科医療行政科学の教授に就任され、伊藤先生と同じく行政官の教育に御貢献されました。坂本先生は、当時着任されたばかりの粕谷先生とともに、本プログラムに深く関わられ、その運営に大変御尽力されました。現在は、各務原市の中核病院である東海中央病院の病院長としてご活躍されております。



- 濱嶋信之先生（医療行政学（ヤング・リーダーズ・プログラム）教授、国際交流委員会 委員長）

医療行政学教授である濱嶋信之先生は、文部科学省奨学金のヤング・リーダーズ・プログラム医療行政修士コースをご担当されておられます。ヤング・リーダーズ・プログラムは、2003年に開始された1年コースで、対象者はアジアにおいて医療分野を担当する中央省庁の行政官です。授業は、公衆衛生全般、医療システム、修士論文作成からなっており、すべて英語で行われております。この修士コース以外に、医療行政分野の博士課程教育も担当しておられます。また、本学医学部の国際交流委員会委員長として本派遣プログラムの運営に多大な御尽力を頂いております。



(派遣留学プログラム 担当教員)

- 粕谷英樹先生（教授、大学院医学系研究科国際医学教育学、国際連携室室長）
- 長谷川仁紀（特任助教、大学院医学系研究科国際医学教育学、国際連携室）